

報道関係各位

MDMシステム『SPPM 2.0』 日本初(*)Samsung「E-SDK」によるSamsung Galaxy専用機能を提供 Android OSバージョンアップやUSB,NFCの制御が可能に!

株式会社AXSEED(以下、AXSEED)は、国内MDMベンダーとして初めて 世界最大のモバイル端末メーカーであるサムスン電子株式会社(以下、Samsung)より開発キット「E-SDK(Enterprise SDK)」の提供を受け、Samsung Galaxy端末向けの専用制御モジュールを開発しました。

これにより『SPPM2.0』のMDM機能を大幅に拡充し、Samsung Galaxy端末向け新機能の第一弾として9月24日(火)よりサービスを開始します。

E-SDKを用いたSamsung Galaxy端末向けの新機能群は、追加費用なしで利用可能です。

今後も、E-SDKによるSPPMの機能向上を継続し、安全に安心して法人利用可能な端末環境を実現します。

【背景およびE-SDK】

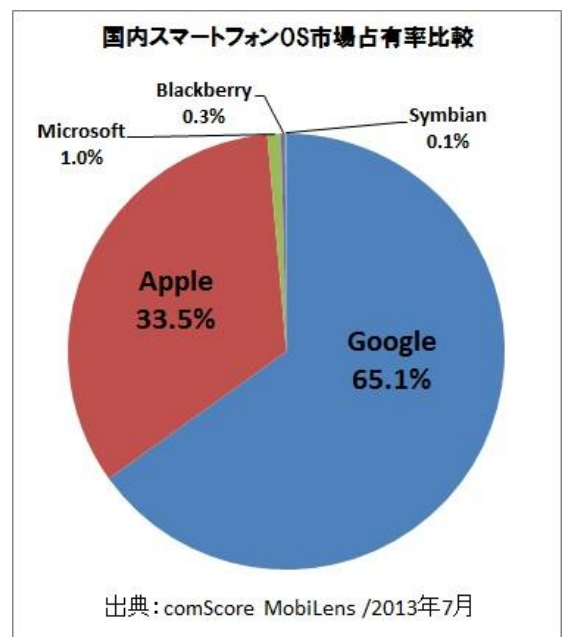
米国Google社より無償にて提供されるAndroid OSは、モバイル端末用OSとして多くのスマートフォンに採用され、総数では米国Apple社のiOSを搭載した端末数をはるかに上回ります。

Android OSはアプリ開発の効率と高い自由度が魅力である反面、高い自由度の副作用として法人利用向けのセキュリティ対策が弱点であるという声が聞かれます。

世界最大のモバイル端末メーカーであるSamsungは、Android OSのこの弱点をカバーするために300項目を超える機能を網羅したE-SDKを用意し、通常のAndroid OSでは実現できないセキュリティ機能の実装を可能としました。

AXSEEDは、本年3月よりシルバーパートナーとしてSamsungエンタープライズアライアンスプログラムに参加し、Samsung Galaxy端末向け機能開発を進めています。これまでにSamsungよりE-SDKの提供を受けた国内MDMメーカーとしてはAXSEEDが初となります。

* 2013年9月1日時点 当社調べ



本リリースに関するお問合せ先

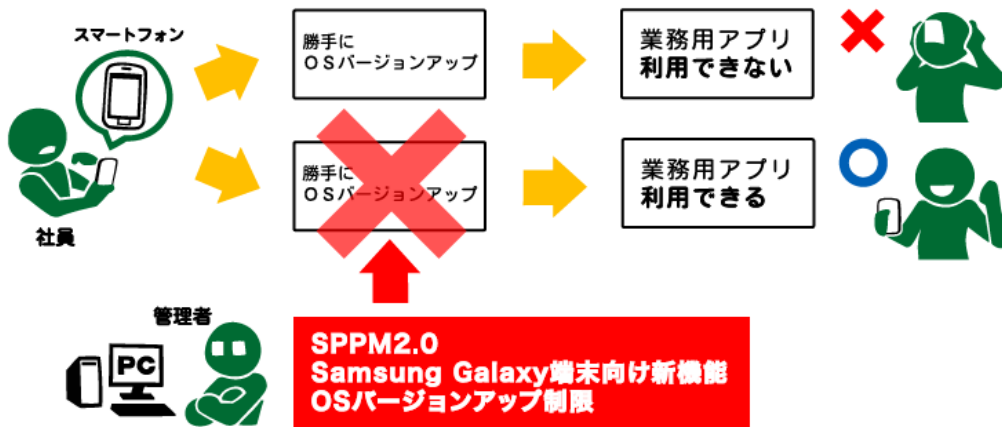
株式会社AXSEED 担当:阿部・安田

TEL:03-5766-4150 FAX:03-5766-4151 mail:pr@axseed.co.jp

【E-SDKによるSamsung Galaxy端末向け機能 第一弾】

300項目を越えるE-SDKの機能のなかから、これまでにSPPMユーザーから寄せられている要望に基づいて機能を厳選し、Samsung Galaxy端末向け新機能の第一弾として9月24日(火)よりサービスを開始します。OSのバージョンアップ制限、スクリーンキャプチャの抑止、紛失時にGPSをリモートから自動起動させる機能、USB接続の完璧な制御は特に要望が多い機能です。通常のAndroid端末では実現できず、Samsung Galaxy端末とAXSEEDの『SPPM』の組み合わせでのみ実現可能です。

SPPM2.0 Samsung Galaxy端末向け新機能「OSバージョンアップ制限」の活用例



業務用アプリ：販売管理や人事管理など業務を効率よく進めていくための市販アプリや自社開発アプリ

■SPPM2.0 Samsung Galaxy端末向け新機能一覧

機能名	機能内容
On the AirOS upgrade	OSのバージョンアップを制限します。
Factory Reset	端末初期化操作を制限します。
Mock Location	擬似ロケーション機能を制御します。
Power OFF	電源ボタン長押し時の”電源を切る”を制限します
スクリーンキャプチャ	スクリーンキャプチャ操作を制限します。
紛失時 GPS起動	位置情報取得指示の際に、GPS機能を自動的に有効にします。
USB MediaPlayer	USBを接続した際のMTPモードを制限します。
USB MassStorage	USB接続時のマスストレージ接続を制限します。
USB Debugging	USBデバッグ機能を制限します。
NFC	NFCの利用を制限します。
Micro Phone	マイク機能を制限します。
Status Bar	ステータスバーを非表示にします。
Google Crash Report	Googleクラッシュレポートを無効にします。
Google Backup	Googleバックアップを制限します。
TaskManager	ホームボタン長押しでのアプリ履歴表示を制限します。
Wall Paper Change	壁紙の変更を制限します。
Home Key	ホームキー押下時のホームアプリの起動を制御します。
Hardware Key(VolumeUp)	ボリュームアップボタンを無効化します。
Hardware Key(VolumeDown)	ボリュームダウンボタンを無効化します。
Hardware Key(Back)	バックキーを無効化します。
Hardware Key(Menu)	メニューキーを無効化します。
Hardware Key(Power)	電源ボタンを無効化します。

本リリースに関するお問合せ先
株式会社AXSEED 担当:阿部・安田

TEL:03-5766-4150 FAX:03-5766-4151 mail:pr@axseed.co.jp

【今後のE-SDKによる機能拡充予定】

今後、E-SDKを用いた、アプリのサイレント・インストール、サイレント・バージョンアップ、サイレント・アンインストールやBluetoothデバイスとのきめ細やかな接続管理、ExchangeアカウントやVPN、Wi-Fi等のリモート一括設定機能等を開発し、今年度中に順次公開する予定です。

【新機能概要】

SPPM2.0 Samsung Galaxy端末向けMDM機能

◇販売対象

スマートフォン・タブレットの業務利用を行う法人

◇導入方法

SPPM フル機能パックの標準機能として導入可能

※Samsung Galaxy端末専用制御モジュールのインストールが必要

◇対応機種

Samsung Galaxyシリーズ

◇価格

月額 300円/台

※SPPM2.0 フル機能パックの通常料金に含まれ、別途費用はかかりません。

◇参考URL

<http://www.axseed.co.jp/sppm2.0/>

本リリースに関するお問合せ先

株式会社AXSEED 担当:阿部・安田

TEL:03-5766-4150 FAX:03-5766-4151 mail:pr@axseed.co.jp

【ご参考資料-1】

【 SPPM の概要 】

SPPMはITシステム管理者や情報管理担当者向けのモバイル端末(スマートフォン、タブレット)統合管理システムで、最新の Android 4, iOS 6 までの幅広い機種に対応しています。

SPPMは、NTTドコモのプロスパートプログラム認定MDM製品であり、ドコモはもちろんの事 Softbank, au ビジネスアプリ紹介サイトにも掲載され、EMOBILEを加えた4キャリアでお取り扱いいただいております。

管理者がSPPM管理サーバにて設定したセキュリティ・ポリシーや緊急指示をAndroid端末の場合には常駐稼働するSPPM Agentアプリが、iOS端末の場合にはiOS自体のMDM機能が実施します。数万台端末規模での、グループ管理/ユーザー権限管理も可能です。

端末と管理サーバの通信履歴や端末内部の状況はLogとして管理サーバに蓄積され、管理状況を把握できます。

<参考URL> <http://www.axseed.co.jp/sppm2.0/>

<ご利用料金> 150~300円/台・月(税抜、連携オプションは別途費用)

■SPPM2.0 OS別、コース別機能比較表

機能項目	Android端末		iOS端末	
	基本機能パック	フル機能パック	基本機能パック	フル機能パック
端末管理	●	●	●	●
Log収集	●	●	●	●
異常検知・通報	●	●	●	●
緊急時 端末ロック	●	●	● (パスワード画面)	● (パスワード画面)
緊急時データ削除	●	●	—	—
緊急時端末初期化	●	●	●	●
Agentアプリ管理 (リモートバージョンアップ)	●	●	—	—
紛失時位置追跡	—	●	—	—
デバイス機能制限	—	●	—	● (Wi-Fi制御不可)
パスワード管理	—	●	—	●
発着信履歴取得	—	●	—	—
発着信番号制限	—	●	—	—
アプリ一覧取得・監視	—	●	—	●
利用アプリ制限	—	●	—	● (インストール制限)
アプリ管理	—	●	—	対応予定 (iOS 5以降)
ファイル配信	—	●	—	—
APN設定固定化	—	●	—	未定
Wi-Fi接続先制限	—	●	—	—
Wi-Fiリモート設定	—	●	—	対応予定
接続先URL制限	—	●	—	—
Samsung Galaxy端末向けMDM機能	—	●	—	—

※新機能：Samsung Galaxy端末向けMDM機能

本リリースに関するお問合せ先

株式会社AXSEED 担当:阿部・安田

TEL:03-5766-4150 FAX:03-5766-4151 mail:pr@axseed.co.jp

【ご参考資料-2】

製品・サービス

■スマートフォン総合管理システム『SPPM』

『Smart Phone Policy Manager (SPPM)』は、2007年からサービスを開始したスマートフォン向けのセキュリティ統合管理システムです。警察、消防、金融、建設・設備、メーカー、大手新聞社、報道機関、大手通信事業者など1,250社を超える法人での実績があります。

■Android端末向けIPプッシュ『A-Push』

『A-Push』は、日本初のAndroid端末向け商用IPプッシュ専用システムです。完全閉域網やGooglePlay非対応端末でもリアルタイム送信が可能です。他のシステムと簡単に連携ができるため、様々な環境でIPプッシュ機能を実現できます。

■Androidスマートフォン対応 写真付業務報告システム『SakuBiz』

『SakuBiz』は、現場から写真付の報告書を簡単に作成・送信できる 業務報告用クラウド・サービスです。報告書作成フォームは、プルダウンメニュー、チェックボックス等で自在にメニュー化できると共に、報告書データはWeb共有できるだけでなく 契約会社のEXCEL帳票(写真付)に変換して指定のメールアドレスに自動送信できます。

■IPプッシュベースの安否確認システム『IP-Push安否』

『IP-Push安否』は、Androidスマートフォン向けの安否確認システムです。電話網が発信規制や障害で停止しても、IP通信可能なら瞬時に安否確認可能です。パスワードがかかっているにもかかわらずその上に安否確認メッセージが表示され、ワンプッシュで返答できかつ位置情報は自動送信されます。

■Android向けペアレンタル・コントロールアプリ『まもるゾウ』

『まもるゾウ』は、子供スマートフォンの利用制限ができるアプリです。子供の長時間通話やゲーム利用などの制限をかけたり、電話の発着信、利用アプリの制限をかけることができます。

開発・運用実績例

■会員向けネットサービス・システム(設計・開発・運用・保守)

コンテンツ・プロバイダー様の携帯公式サイトを開発し保守・運用まで行っております。会員向けサイトのみならずメルマガ配信、会員管理、課金管理などトータルに対応します。

■大手Blogシステム向け携帯動画変換システム(設計・開発・運用・保守)

大規模なBlogシステムに連携する携帯動画対応機能を実現しました。Blogユーザが携帯カメラやデジカメ、DV等で撮影して投稿する動画データを、各種携帯電話やiPod等で閲覧可能なサイズ・形式に自動変換します。

■PC/携帯向け特殊メールシステム(設計・開発・運用・保守)

PC/携帯電話両方から利用でき、静止画/動画/絵文字メッセージをキャリアの制約を超えて交換できる特殊なメールシステムを受託開発し、運用しています。

【会社概要】

当社では安全性・互換性・操作性を追求し、「安全で」「優しく」「役に立つ」IT社会の実現に貢献しています。システム開発から、ネットワーク機器、サーバ構成、アプリ設計をなど安全性・安定性と費用対効果を考えた、システム開発・管理運用までワンストップでご提供します。

【会社名】 株式会社AXSEED(アクシード)

【代表者】 代表取締役 新明 善彦

【所在地】 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-19 東建インターナショナルビル 8F

TEL/03-5766-4150 FAX/03-5766-4151 <http://www.axseed.co.jp/>

本リリースに関するお問合せ先

株式会社AXSEED 担当:阿部・安田

TEL:03-5766-4150 FAX:03-5766-4151 mail:pr@axseed.co.jp